

数字で見る味の素グループ

従業員数

さまざまな人が支える味の素グループ

32,509人

世界35の国・地域で、味の素グループのさまざまな個性が、各地域の文化に根差したビジネスを展開しています。

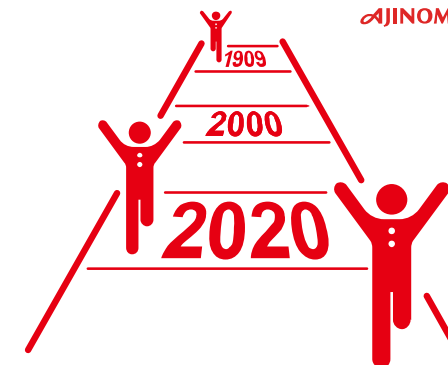


創業年

歴史が築いたブランド力

1909年

「うま味」の発見を起点に創業して111年。「開拓者精神」「新しい価値の創造」という創業者の志は、今も変わらず受け継がれています。

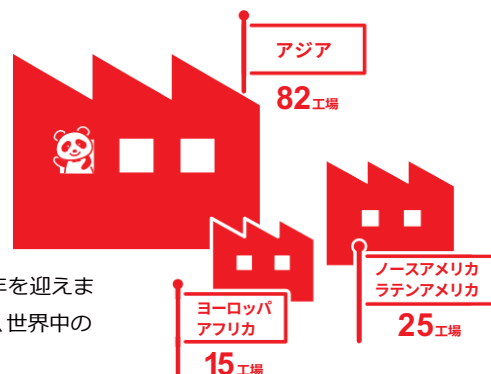


生産工場数

グローバルな生産体制

121工場

マザー工場である川崎工場は2014年に100周年を迎えました。現在では世界24の国・地域に工場を展開し、世界中のお客様へ安全・安心な製品をお届けしています。



製品展開エリア

世界の食文化に貢献

130国・地域

創業の翌年である1910年には「味の素®」を台湾へ輸出。1917年(大正6年)にはニューヨークに事務所を開設しました。現在 味の素グループ製品を販売している国・地域は130を超えます。

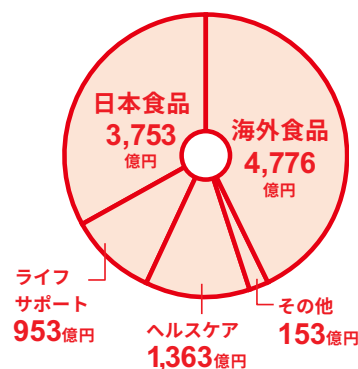


売上高

幅広い事業を展開

1兆1,000億円

日本および海外において調味料や加工食品を軸とした食品事業を展開するほか、ライフサポート、ヘルスケアといったアミノサイエンス事業も展開しています。



研究開発要員

味の素独自の先端技術力

1,700人以上

1956年、約100名でスタートした味の素グループの研究開発要員数は、事業の成長と共に1000人規模に発展。今では世界に類のない「技術が先導する食品企業」と言われるゆえんです。

